新潟労福協

No１８　２０１４年７月２８日
一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会
〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地2
Tel 025-281-0890　Fax 025-281-0891
E-mail:ni-rfk@bz04.plala.or.jp
URL http://www.niigataken-rofukukyo.com/
発行責任者　　山　田　太　郎

新潟県労福協第33回定時総会
新潟県ライフサポートセンター第9回通常総会

～連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会をめざして～

もしあなたが就職した企業で、一人ではなかなか解決できない労働問題が発生しても、
労働組合があれば、仲間と力を合わせて解決できます!

就職前の不安を抱える就活生も
就職後「こんなはずじゃなかった!」と悩んでいる社会人も

まずは連合にご相談を!

※連合は、全国674万人の働く人たちでつくる労働組合です

なんでも労働相談ダイヤル
フリーダイヤル 0120-154-052 いこうよ れんごうに
秘密厳守
携帯電話、スマートフォンからでもOK!

日本労働組合総連合会新潟県連合会（連合新潟）
連合スマホサイトはこちら

新潟県労福協第33回定時総会
県ライフサポートセンター第9回通常総会
－新たな方針と新役員体制でスタート！－

6月18日（水）新潟東映ホテルにおいて、県労福協第33回定時総会と県ライフサポートセンター第9回通常総会が113名参加する中で開催されました。労福協総会は、1年間の活動を振り返り、2014年度の取り組みとして地区労福協の組織強化と勤労者の生活安定、経済的・社会的地位の向上に寄与する活動等、地域展開していくことが確認されました。

総会にあたり、齋藤理事長から労福協運動の前進に向けて、①ライフサポート事業を軸とした組織と事業の充実・強化、②県労福協ビジョン策定委員会の作成した最終報告書に基づき運動を進めていくこと、③労働者自主福祉運動の新たな発展と人材育成をめざした「にいがた福祉リーダー塾」の取り組み等について、挨拶がされました。

その後、県ライフサポートセンターの第9回通常総会が開催され、地域に根ざした顔の見える運動の実践と次年度までにLSCの組織を労福協へ一体化するなどの事業方針が確認されました。また、今回をもち退任される理事・監事の改選が確認されました。

終了後、恒例の全体交流会が開催され、泉田県知事、篠田新潟市長からも激励に駆けつけていただき、祝辞をいただきました。交流会では、今回の総会を最後に退任された役員の労をねぎらい、新たな時代に対応しうる労福協運動の前進を全体で確認し散会となりました。

＜退任された役員＞
理事　伊豆野　尚（労 信 協）
監事　小島　晋（連合新潟）
ご苦労さまでした。

＜新たに選出された役員＞
理事　加賀　時夫（労 信 協）
監事　諸橋幸太郎（連合新潟）

全体交流会

＜中央労福協主催＞
全国研究集会in長崎

6月5日、2014年度の全国研究集会が長崎市「ホテルニュー長崎」で開催されました。

今年度は、「労働運動と協同組合が結ぶ連帯社会への可能性」をテーマに2005年に「連合、中央労福協、労金協会、全労済」が交わした4団体合意に基づき各地区で取り組まれている勤労者の暮らし全般に関わるサポート事業（ライフサポート）を検証し、協同組合と労働組合の共助の連帯を強め、地域における運動の拡大に向け、今後各々の団体で何をすべきか、何ができるか考察する研究集会となりました。

勤労者の暮らしをサポート 育成会

（正式名称）
「勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援・育成する会」

- 育成会は新潟労金に加入している団体会員（県内約2400会員）によって構成されています。
- 育成会には労金本支店所在地で活動する25の地区育成会があり、それぞれの地域で勤労者福祉の前進に関する諸活動を行っています。
- 育成会役員は各店舗ごとに設置された労金常任推進機構から選出されています。

夢咲Clubの案内

夢咲Clubは労金に加入していない勤労者の方が、労金を利用する際に加入いただくメンバーズクラブです。預金、給与振込、公共料金自動振替をはじめ、住宅ローン、マイカーローン、教育ローンなど、各種ローンのご利用ができます。

ご加入資格　県内に居住または勤務する勤労者の方。
ご 入 会　（年会費はかかりません）
入会時に500円(加入金)が必要となります。

労金関係業務（育成会・夢咲Club）運営事務局　勤労福祉会館内
連絡先　Tel　025(281)1188　　E-mail:spp66tw9@samba.ocn.ne.jp

特別講演として、「労働運動と協同組合運動が結ぶ連帯社会への可能性」と題して、早稲田大学教授・篠田徹氏より講演されました。続いて、ライフサポートセンター事業の検証として、新潟県・山口県労福協から地方の取り組みや課題等の報告がありました。

2日目は、「今、なぜ地域からの支え合いか、共助へのアウトリーチ」と題して、日本女子大学名誉教授・高木郁朗氏の特別報告をベースに、「地域での協同、ソーシャルキャピタルの確立に向けて（労働組合、協同組織の課題は）」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

研究集会のまとめとして、2020年ビジョン」で　連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざし連帯（協同）経済の領域拡大、貧困や社会的排除を許さず、参加が保障される社会をめざすことが確認されました。

県央地区労福協第3回総会＆ライフサポートセンター第4回総会を開催

5月21日（水）、三条勤労福祉会館において「第3回県央地区労福協総会」、「第4回県央ライフサポートセンター総会」が開催されました。宮口会長は、「県内の労福協が連合地協所在地単位を基本に再編され、県央地区労福協も第3回の総会を迎えた。LSC事業は大きな柱の1つとなっている。県央高齢協からも加盟していただいた。地域の労働者福祉、生活者福祉の向上を目指して、顔の見える地域活動を展開していきたい」と抱負が述べられました。

来賓の県労福協山田専務理事は、「労福協運動は新しい局面を迎え、より地域社会に根差した労働者、生活者福祉運動を展開している。誰もが安心して暮らせる共生社会実現のため、地域からしっかりと労福協運動を発信してもらいたい」とあいさつされました。

続いて、自治体を代表し燕市齋藤総務部長より「勤労者福祉、生活者福祉を実践される労福協は地域社会にも不可欠なもの、より一層の連携をはかりたい」と挨拶されました。

「県央LSC第4回総会」では昨年度の相談件数が141件を数え、生活相談（相続、家庭問題など）労働相談、借金問題、介護、精神疾患など深刻度を増していることも報告されました。

今年度は、県労福協が関わる事業として、9月27日に「ワークライフセミナーin県央」、10月26日（日）講演会＆シンポジウム「自殺のない生き心地のよい社会をめざして」などが予定されており、県央労福協にご苦労いただくことにしています。

第21回ハバロフスク少年少女使節団の来日

6月24日から7月1日の8日間、ハバロフスク少年少女使節団が来日しました。

今年で21回目（通算35回）の相互交流となり、今回のメンバーは、医療関係の労組役員とその子供たち18名が参加しました。

新潟では、マリンピア日本海、県立自然科学館など見学し、26日に新潟市立高志中学校を訪問し、授業見学や一緒に給食をとるなど、歓待され、日本の文化や教育実態などを体験しました。

27日からは、交流会場を柏崎こども自然王国に移し、野外での体験学習、創作活動、他学校の生徒たちとの交流などでたくさんの想い出をつくり帰国されました。

＜にいがた福祉リーダー塾＞
第1期（後期）が終了（6/14）
第2期（前期）がスタート（7/11）

県労福協は、労働者自主福祉運動の新たな発展を期して次代を担う人材を育成することを主な目的に、ろうきん福祉財団の事業と連携し、「にいがた福祉リーダー塾」をスタートしました。

◇第1期（前期）　2014年 2月21日～22日
（後期）　6月13日～14日
◇第2期（前期）　7月11日～12日
（後期）　11月14日～15日

講師団は以下のとおりです。（敬称略）

◇中央労福協副会長	山本　幸司
◇中央労福協アドバイザー	高橋　　均
◇早稲田大学教授	田村　正勝
◇山口福祉文化大学教授	高木　郁郎
◇にいがたNPO協会代表理事	金子　洋二
◇新潟県労働金庫理事長	江花　和郎
◇新潟県総合生協理事長	田才　栄敏

労福協運動の理念・歴史や現代社会の現状とモノの見方、考え方などを学び、労働者自主福祉運動の新たなと展開と地域社会運動のリーダーづくりとして人材育成をめざした活動を展開中です。

これまで塾生は会員団体から募集し、毎回20名規模で運営しています。

2014 にいがたワーク＆ライフフォーラム in 上越

～連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会実現に向けて～

【フォーラム開催概要】
《開催日》　２０１４年９月２０日（土）・２１日（日）
《場　所》　上越リージョンプラザ、ホテルハイマートほか
《内　容》　第１日目　〈全体集会〉〈記念講演〉〈交流会〉
　　第２日目　〈セッション※〉

※　「上越市「高田世界館」を会場にしたセッション」の他、「発達障害を考えるセッション」「子育て支援の在り方を考えるセッション」「新たな価値の創出に向けてＮＰＯ団体の取り組みを考えるセッション」などなど１３の様々なセッションで活動の研究・確認を行います。

〈注〉フォーラムのプログラム等については、関係団体・労働組合を通じて入手してください。また新潟ろうきん福祉財団のホームページからもご覧いただけます。（http://www.zaidan-hukushi.or.jp）

【記念講演会】
共助のちから
～支えあう豊かな地域をめざして～

講師：堀田力氏
（公財）さわやか福祉財団 理事長

日時 9月20日（土） 13:30～
会場 上越リージョンプラザ
入場無料／定員になり次第受付終了

ろうきん財団
「文化講演会等開催事業」

本事業は、ろうきん支店開設１０周年単位に合わせて該当地域にて講演会等を開催しています。本年は、右記のとおりです。詳しくはろうきん各支店、または、当財団までお問合せください。

《各会場共通》
入場料／300円
全額チャリティー寄付いたします。
開　演／19:00～（予定）
講師が決まり次第、チラシ等でご確認ください。

講演会	開催日	会場	問い合わせ先（ろうきん各支店地区育成会）
夜回り先生 水谷 修 氏 中高校生の非行防止、薬物汚染拡大予防のための活動を精力的におこなっている夜回り先生！新潟県内 4 カ所を縦断し熱く講演します。	11月 5日（水）	燕三条地場産センター	三条支店　☎0256-34-3621
	11月 7日（金）	加茂文化会館	加茂支店　☎0256-53-2371
	11月12日（水）	柏崎市文化会館アルフォーレ	柏崎支店　☎0257-22-6155
	11月13日（木）	新潟ユニゾンプラザ	山の下支店　☎025-273-6181
元プロ野球選手 桑田真澄 氏 名門ＰＬ学園でエースとして活躍。その後のプロ野球選手としての活躍は周知の通りです。「夢への挑戦、そして実現へ」と題し熱く語っていただきます。	11月20日（木）	長岡市立劇場	長岡支店　☎0258-33-6318

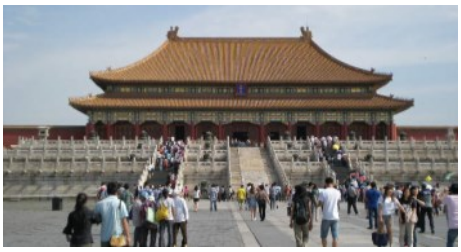
（一財）新潟ろうきん福祉財団　〒950-0965 新潟市中央区新光町６番地２
☎ 025-288-5273　FAX 025-288-5274　e-mail info@zaidan-hukushi.or.jp

中国･黒龍江省総工会と定期交流
－代表団6名が表敬訪問－

年5月23日から28日まで6日間の日程で中国・黒竜江省総工会との交流が実施され6名の代表団が参加されました。

交流会は黒龍江省総工会が運営するハルピン市内のホテルで行われ、総工会からは、労働者の権利と労働条件等、生活を守るため企業との交渉、賃金アップの指導、労働条件改善など、ディーセントを重視した活動を展開していること等が報告されました。その後、自由な意見交換があり、今後も更なる交流の発展をめざし、両国の友好関係に寄与していくことの確認がされました。

政治的には、尖閣湾、戦後補償、ベトナム問題、反日抗争など、様々な課題を抱えた情勢下での訪中でしたが、黒龍江省側の紳士的な歓迎と対応で有意義な訪中となりました。



また、中国の産業発展、近代化は目を見張るものがありました。市民の中には、日本に対する反日感情は少なく、一部の意図的な目的をもった動きとして捉えられていることなどの報告もありました。。

当面の主な活動予定

8月	4日	（月）東部ﾌﾞﾛｯｸ労福協LSC経験交流会
	5日	（火）　〃　〃
	7日	（木）勤労者駅伝大会実行委員会
	8日	（金）よりそいホットライン研修会
	19日	（火）にいがた協同ﾈｯﾄﾜｰｸ幹事会
	20日	（水）地区労福協代表者会議
	24日	（日）東部ﾌﾞﾛｯｸ事業団体責任者会議
	25日	（月）　〃　〃
	26日	（火）第10回ﾌｰﾄﾞﾊﾞﾝｸにいがた役員会
	29日	（金）第101回県労福協理事会
	30日	（土）千葉県労福協結成50周年祝賀会
9月	4日	（木）事業団体合同会議
	5日	（金）　〃　〃
	6日	（土）ﾜｰｸ＆ﾗｲﾌｾﾐﾅｰin長岡
	8日	（月）消費生活ﾈｯﾄﾜｰｸ新潟幹事会
	12日	（金）東部ﾌﾞﾛｯｸ第8期福祉ﾘｰﾀﾞｰ塾
	13日	（土）　〃　〃　（後期）
	14日	（日）第24回新潟県勤労者駅伝大会
	20日	（土）ﾜｰｸ＆ﾗｲﾌﾌｫｰﾗﾑin上越
	21日	（日）　〃　〃
	27日	（土）ﾜｰｸ＆ﾗｲﾌｾﾐﾅｰin県央
	30日	（火）第11回ﾌｰﾄﾞﾊﾞﾝｸにいがた役員会
10月	7日	（火）第6回ﾌｰﾄﾞﾊﾞﾝｸ運営委員会
	9日	（木）第199回東部ﾌﾞﾛｯｸ労福協幹事会
	10日	（金）　〃　〃
	17日	（金）第8期東部ﾌﾞﾛｯｸ福祉ﾘｰﾀﾞｰ塾
	25日	（土）ﾜｰｸ＆ﾗｲﾌｾﾐﾅｰin佐渡
	26日	（日）県央自殺対策講演会・ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる
勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】　（2014年6月末現在）

保証引受の内容	保証引受残高（千円）
無担保ローン	30,386,603
住宅ローン	124,400,220
合　　計	154,786,823

〒951-8113　新潟市中央区寄居町332番地18

一般財団法人新潟県労働者信用基金協会

新潟労福協企画『友好の旅』 アジアとヨーロッパ

異文化がまざりあう イスタンブール5日間

旅行出発日

1班 **11月7日(金) 出発**

2班 **11月14日(金) 出発**

旅行代金 **139,800円**

(2名1室ツイン利用 おひとり様代金)

募集人員 **各30名様**

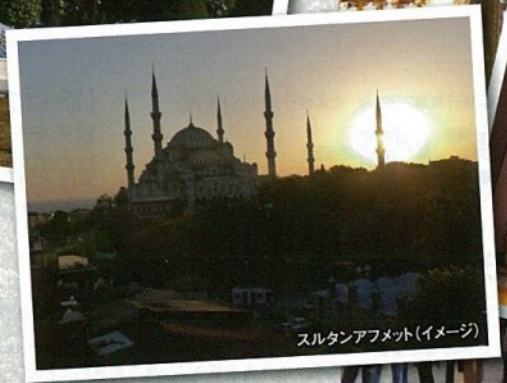
(最少催行人員／各20名様)

「友好の旅」こだわり

- ホテルは3連泊となりますので毎日の荷物整理やホテル移動がございません。
- 世界遺産のイスタンブール歴史地区、トロイ遺跡へご案内いたします。
- 世界三大料理のトルコ料理をお楽しみいただき、友好パーティーではお飲み物(トルコビール、ワイン、水で割ると白く濁るトルコの地酒ラクゥなど)をサービスでご用意いたします。

アヤソフィア博物館(イメージ)

トロイの木馬(イメージ)


スルタンアフメット(イメージ)

ベリーダンス(イメージ)

アヤソフィア博物館(イメージ)

企画監修 新潟労福協 ← 問い合わせ先